



文楽 in Hyogo

義士銘々伝

（弥作鎌腹の段）

忠義か？肉親への情愛か？
苦悩する一人の男の悲劇を描いた、
忠臣蔵をめぐる物語のひとつ。

第一部

トーク「文楽の楽しみ方」

細川紹々（漫画家・エッセイスト）

第二部

文楽『義士銘々伝～弥作鎌腹の段』

（出演）人形浄瑠璃文楽座

義太夫 竹本千歳太夫

三味線 鶴澤寛太郎

人形 吉田和生、吉田玉男

（撮影：三宅晟介）

2021 7/7 [水]

2:00pm (1:15pm 開場)
3,500円 (全席指定 / 税込)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町 2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスグ / JR西宮駅より徒歩 15分 (阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00~17:00 月曜休※祝日の場合翌日]

発売日 5/15 [土]

インターネット予約 ▶ <https://www.gcenter-hyogo.jp> ※窓口での発売 (残席がある場合) 5/16 @より ※未就学児童はご入場いただけません。

〈チケットご購入のお客様へお願い〉 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。
※芸術文化センターでのご購入時には、来場者把握のため、先行予約会員（無料）へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません（マウスシールド不可）。※感染の再拡大等により、公演の中止や出演者、内容、座席配置等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

ご来場前にウェブサイト掲載の
〈当センターをご利用のお客様へ〉
をご確認ください



文楽 in Hyogo

義士銘々伝～弥作鎌腹の段

「忠臣蔵」「赤穂浪士」で知られる浅野家家臣による仇討ちに関わった人物を主人公にした物語のひとつ『義士銘々伝～弥作鎌腹の段』は、正直者の百姓を主役に、忠や義、情、それをめぐる人間の感情を丁寧に描いており人形浄瑠璃としては1996年を最後に久しく途絶えていましたが、今回、25年ぶりの上演となります。

第1部 トーク「文楽の楽しみ方」

ほそかわ てんてん
細川紹々

(漫画家・エッセイスト・イラストレーター)
プロフィール

1969年生まれ。セツ・モードセミナー出身。
1996年、漫画家デビュー。パートナーの闘病を
描いたコミックエッセイ『ツレがうつになりまして。』

『イグアナの嫁』シリーズ(幻冬舎)は映画化、ドラマ化もされた。精神科医の水島広子先生との共著『それでいい。』シリーズ(創元社)はベストセラーになる。自身の生きづらさと「べてるの家」などの取材を取り上げた『生きづらいでしたか？ 私の苦勞と付き合う当事者研究入門』、近著は自身の非定型発達のことを描いた『空気が読めなくてもそれでいい。』、子ども向けの発達障害の本『他の子と違うのはなんでだろう？』シリーズ(イラストとマンガを担当・平凡社)を上梓している。宝塚市中央図書館にて当事者研究「生きるのヘタ会？」を主催。



【あらすじ】

摂津の国のとある村。女房とともに慎ましく暮らす実直な百姓、弥作のもとに、武家に養子に行った弟の和助が訪ねてきます。和助は赤穂の浅野家に仕えていましたが、主君が殿中において刃傷沙汰を起こし、お家がお取りつぶしになったため、今は浪人の身となっています。

ある日のこと、かつて世話になった郷士七太夫から、地元の名士である代官が跡継ぎを探している、和助を婿養子にやらないかともちかけられ、弥作は、浪人の身の弟には願ってもない話だと承諾します。

ところが、肝心の和助は頑として首を縦には振りません。「このようなもったいない話を断るとはなにごとか」と怒り、理由を問い詰める弥助に、和助はしぶしぶ主君の仇である吉良を討つ企てを打ち明けます。

弟に本望を遂げさせたいという気持ちと、恩人である七太夫への義理との板挟みになった弥作が苦悩の末に選んだ道とは…？

なお<鎌腹>とは、狂言『鎌腹』という演目にあるように、武士が刀で切腹することに対し、刀を持たない者が鎌で腹を切ることをさします。

第2部 文楽『義士銘々伝～弥作鎌腹の段』

〔出演〕 人形浄瑠璃文楽座

義太夫 竹本千歳太夫

三味線 鶴澤寛太郎

人形 吉田和生、吉田玉男 ほか

〈義太夫〉

〈三味線〉

〈人形〉



竹本千歳太夫



鶴澤寛太郎



吉田和生



吉田玉男



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

